

# 北海道 理学療法士連盟 ニュース

No. 5

<http://www.hpt-renmei.org/>

11,jun,2010

発行人：田中 昌史

事務局：北海道千歳

リハビリテーション学院

理学療法学科内

〒066-0055

千歳市里美2丁目10番地

TEL 0123-28-1061

FAX 0123-28-5335

編集：北海道理学療法士連盟

事務局

## 「飛躍」

北海道理学療法士連盟

会長 田中 昌史

連盟会員の皆様には、常日頃より大きなご支援・ご協力を賜り、心から厚く御礼申し上げます。

さて、今般の診療報酬改定は、マイナス改訂の続いていた理学療法業界にとっては久しぶり喜ばしい改訂であり、日本理学療法士協会の要望は8割程度が現実のものとなりました。他団体から「理学療法（リハビリ）一人勝ち」と揶揄される本改訂が達成できた理由は、日本理学療法士協会の政治活動強化とその背後にある連盟組織、その意志を国政に届けてくださる山口和之衆議院議員の三位一体となった活動が徐々に評価されてきた証しであり、

「声をあげ、国政に対する行動をおこし、実績をあげれば、我々の業界は変わる」ことを実感するものとなりました。

一方、我々理学療法士の活動、そして国民のための専門職としての評価を国政場面で高めるため、孤軍奮闘されている山口和之衆議院議員をサポートしていただける国会議員を増やすことが急務となっています。山口議員のご尽力により、さる6月15日（火）、国会議員による勉強会組織「安心社会の構築に向けたリハビリテーションを考える議員連盟」が設立され、理学療法士の声がまた一步国政に届きやすくなりました。非常に喜ばしいことです。

このような状況にあって、来る参議院選挙は「山口議員の議員応援団をどれだけ増やせるか」のかかった選挙であります。理学療法士の行動と力によって、山口議員を国政場面で飛躍させ、その先にある理学療法士の飛躍を是非とも達成しようではありませんか。

皆様の力強いご支援を心からお願いいたします。

## 平成 22 年度総会議事録

日 時 平成 22 年 4 月 18 日（日） 11：00～11：50

会 場 北海道リハビリテーション大学校

議 事

開会宣言に続き、定足数が確認され、委任状を含む出席者が会員の過半数を満たしており、総会が成立する事が報告された。

議長に竹ヶ原智行氏が選出され、承認された。

- 第一号議案 平成 21 年度事業報告、同決算報告、同監査報告の承認を求める件。
- 第二号議案 会則改正の承認を求める件について
- 第三号議案 任期満了に伴う新役員選任の承認を求める件
- 第四号議案 平成 22 年度事業計画案、同予算案の承認を求める件
- 第五号議案 日本理学療法士連盟の活動状況および平成 22 年度・理学療法士政策事項（報告）

以上の全議案について、満場一致をもって承認された。

全議案の審議が終了し、議長解任の後、閉会となった。

### 「安心社会の構築に向けたリハビリテーションを考える議員連盟」

#### 設立される

去る 6 月 15 日（火）、衆議院議員第 2 議員会館第 1 会議室において設立総会が開催されました。

今後は理学療法を中心としたリハビリテーションに関する勉強会（法改正、訪問リハステーションや地域自立支援リハセンター推進、適正な診療報酬など）を開催する予定です。

会 長：土肥隆一衆議院議員（民主党、兵庫 3 区）

事務局長：山口和之衆議院議員（民主党、福島県比例）

参加議員：衆議院 45 名、参議院 10 名



(写真左：議事進行中の山口先生・右は土肥議連会長、写真右：ご参会議員によるご挨拶)

## 推薦議員の紹介

来る第 22 回参議院議員選挙において、北海道理学療法士連盟は次の方々を推薦します。

比例代表（全国区）

土田 ひろかず 氏（民主党公認候補）

北海道選挙区

藤川 まさし 氏（民主党公認候補）

### 参議院議員選挙の仕組み ご存知ですか？

各都道府県を選挙区の単位とした選挙区選挙と、全国を単位とした比例代表選挙が行われますので、有権者一人あたり 2 票を投票します。

- 比例代表選挙は、「候補者名」または「政党名」を書いて投票します。  
当選させたい候補者がいる場合は、候補者名で投票  
しましょう。



- 選挙区選挙は、ご自分の選挙区（北海道）の「候補者名」を書いて投票します。

### 民主党 山口和之衆議院議員 サポーター 募集について

今年度の山口議員サポーター登録が行われ、理学療法士および関係者が全国で総計 1418 名の登録がありました。民主党比例区選出議員では第 2 位とのことであり、山口議員の立場を後押しする結果となりました。

今回の募集は短期間であったため、北海道の連盟会員には広く募ることができませんでしたが、来年度に向けては会員各位にも支援をお願いしたいと思いますので、よろしく願いいたします。

## 連 絡

- 会員を募集しております。

同じ職場やお知り合いの方に 当連盟への入会をご案内ください。

連盟ホームページ (<http://hpt-renmei.org/>) から入会申込書をダウンロードされ、必要事項を記入し、捺印の上、事務局（当会報の表紙に記載）まで郵送もしくは FAX ください。

後日、会費の銀行引落書類を送付いたします。

入会年度の会費は無料で、次年度より会費を毎年 8 月下旬に、ご指定の口座より引き落としさせていただきます。（年額 4,000 円）

- 平成 22 年度会費の引き落としについて

今年度の会費を下記の通り引き落としさせていただきます。

お手数ですが、ご指定された口座へのご入金をお願いいたします。

引落日 8 月 27 日（木）

引落額 4,000 円

委託先 (株) 札幌コンピューターサービス

※今年御入会された方は、来年からの引き落としとなります。

## 編集後記

全国で 31 の都道県に理学療法士連盟が設立され、その活動も活発になっています。先日、東京で行われた国会議員を招いた勉強会では、理学療法士約 300 名が集まり、熱い討議が行われた模様です。

地理的な事情がありますが、北海道でも理学療法士の将来と政治について語り合う盛大な勉強会を行いたいものです。

参議院議員選挙の日程が決まりました。

昨今のニュースを見ていると、混乱する国会の様子が連日報道されています。各政党には、政権奪取のためのあら探し論争ではなく、国家・国民の将来を論じて欲しいものです。

報道からは何が正しいのかよく解らない状況にあって、私個人今回の選挙は政党よりも山口和之議員を応援する選挙だと思います。すなわち、同氏を支援してくれる候補を応援する選挙であり、このことが少なくとも理学療法士の明日につながるものと思います。

(編集担当)